

平成20年度決算の内容をお知らせします

平成20年度の一般会計と各特別会計の決算が認定されました。

皆さんから納めていただいた税金や国、道からの補助金・交付金などが、どのようにまちづくりに活かされているのか、そしてまちの財政がどのようになっているかをお知らせします。

財政の状況

歳入総額は、前年度比4億3,095万円(4.7%)増の95億8,014万円となりました。主な内訳では、町税は前年度比2,646万円(2.5%)減の10億4,231万円。地方交付税は、大雪清掃組合の地方債元利償還金の減などにより前年度比9,123万円(2.0%)減の44億2,159万円。国庫支出金は、定額給付金給付事業費補助金の増などにより、前年度比5億4,647万円(93.4%)増の11億3,146万円。道支出金は豆類低温集出荷貯蔵施設の整備に伴う強い農業づくり交付金の増などにより前年度比1億3,890万円(28.4%)増の6億2,743万円。町債は前年度比5,947万円(8.1%)増の7億9,787万円となりました。

歳出総額は、前年度比3億2,751万円(3.7%)増の92億6,898万円となりました。

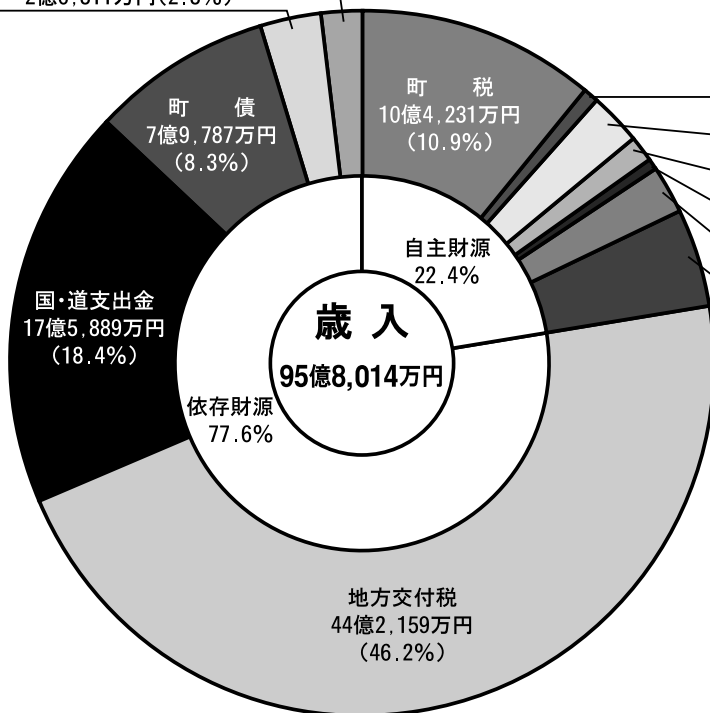
性質別の主な内訳では、人件費は共

済費などの増により、前年度比857万円(0.6%)増の14億4,256万円。物件費は、需用費、委託料の減などにより前年度比3,039万円(3.8%)減の7億6,604万円。扶助費は、障害者自立支援給付費などの増により前年度比1,846万円(5.4%)増の3億5,727万円。補助費は、肥料価格高騰緊急対策事業などの増により年度比4,793万円(3.6%)増の13億8,984万円。町債の償還に係る公債費は、償還終了などによる元利償還金の減により、前年度比1億1,718万円(6.3%)減の17億3,810万円。積立金は、減債基金、公共施設建設基金の積立の増により前年度比1億2,220万円(13.9.3%)増の2億9,933万円となり、堅実に積立基金を増やすことができました。

また地方債の現在高は、7億3,247万円(5.0%)減の133億8,381万円となりました。

今後においても、皆さんが安心のできる住民サービスの提供、健全な行財政運営を目指し、地域の自立に向けた確かなまちづくりに取り組んでいきます。

各種交付金(※) 1億9,576万円(1.9%)
 地方譲与税 2億6,811万円(2.8%)



分担金・負担金	6,379万円(0.7%)
使用料及び手数料	2億2,654万円(2.4%)
財産収入	1億1,516万円(1.2%)
繰入金	5,269万円(0.5%)
繰越金	2億773万円(2.2%)
諸収入	4億2,970万円(4.5%)

※ 各種交付金内訳

◆ 利子割交付金	395万円
◆ 配当割交付金	77万円
◆ 株式譲渡交付金	56万円
◆ 地方消費税交付金	1億587万円
◆ ゴルフ場利用税交付金	207万円
◆ 自動車取得税交付金	6,626万円
◆ 地方特例交付金	1,253万円
◆ 交通安全対策交付金	375万円

みなさんが納めた税金は

一人あたり	93,893円
一世帯あたり	221,438円

性質別歳出内訳

事業費 22億7,461万円 (23.7%)

道路や公営住宅、高齢者共同福祉住宅などの公共施設の建設に係る経費

人件費 14億4,256万円 (15.1%)

職員の給与や議員・審議会・行政委員の報酬などの経費

公債費 17億3,810万円 (18.1%)

町の借入金に対する償還金

繰出金 5億8,787万円 (6.1%)

病院や上下水道などのほかの会計へ繰り出す経費

補助費 13億8,984万円 (14.5%)

各種団体への補助金や消防組合、清掃組合、広域連合への負担金

物件費 7億6,604万円 (8.0%)

公共施設の管理費や物品の購入費、職員の旅費などの経費

扶助費 3億5,727万円 (3.7%)

生活困窮者や身体に障がいのある方々などに対する生活維持費のほか、医療費や児童手当などの経費

維持修繕費 2億4,816万円 (2.6%)

道路の維持や除雪に係る経費のほか、公共施設を維持するための経費

投資・出資・積立 2億993万円 (2.2%)

各種基金への積立金などの経費

その他 2億5,460万円 (2.7%)

中小企業への融資や土地区画整理組合への貸付金などの経費

繰越額 3億1,116万円 (3.3%)

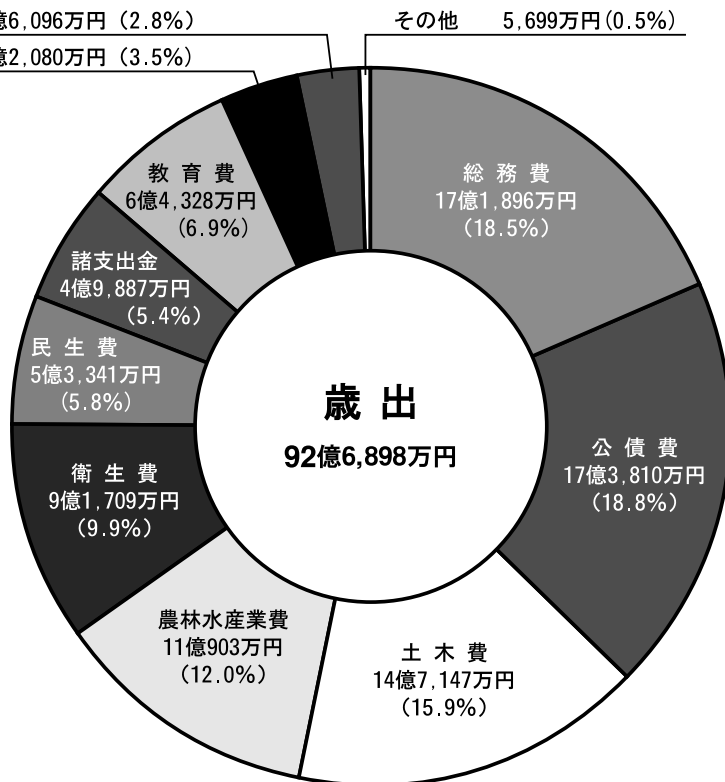
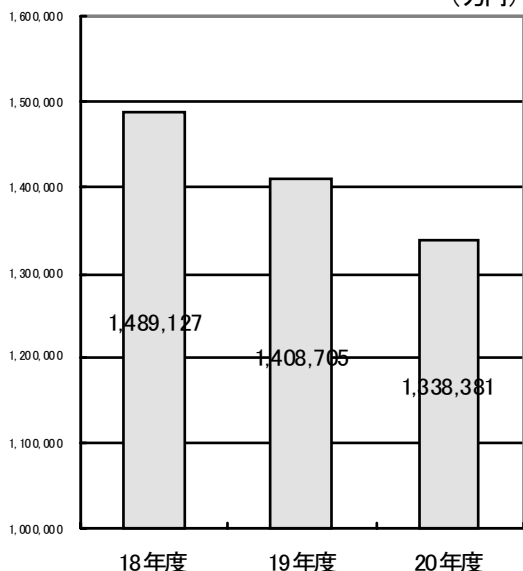
次年度への繰越金

商工費 2億6,096万円 (2.8%)
消防費 3億2,080万円 (3.5%)
その他 5,699万円 (0.5%)

会計別町債残高 (単位：千円)

会計名	平成19年度	平成20年度	前年度差額
一般会計	14,087,048	13,383,808	△ 703,240
特別会計	3,748,147	3,630,505	△ 117,642
企業会計	2,359,011	2,242,315	△ 116,696
合計	20,194,206	19,256,628	△ 937,578

一般会計起債残高推移 (H18~20)
(万円)



みなさんのために使われた費用は

一人あたり 834,968円

一世帯あたり 1,969,191円

※人口 11,101人 世帯 4,707世帯
(平成21年3月31日現在)

【特別会計・企業会計の決算概要】

特別会計とは、特定の事業を行う場合、または特定の収入で事業を行う場合に法律や条例に基づき、経理をほかの会計と区別して設置しているものです。

基金とは、将来直面する多様な財政課題に対応するために、毎年積立てられているものです。

特別会計 (単位:千円)					基金残高 (単位:千円)	
会計名	収入	支出	差引	一般会計からの繰入額		
国民健康保険	7,017	3,777	3,240	0	財政調整基金	509,832
老人保健施設事業	349,440	339,635	9,805	47,222	公共施設等建設基金	252,232
水力発電事業	28,645	28,645	0	0	減債基金	822,543
白金泉源事業	19,878	18,431	1,447	0	生涯学習施設建設基金	118,350
簡易水道事業	82,866	81,458	1,408	25,397	ふるさと創生事業基金	187,940
公共下水道事業	814,158	809,677	4,481	224,603	福祉基金	200,900
合計	1,302,004	1,281,623	20,381	297,222	農業振興基金	46,266
					丘のまちびえい まちづくり基金	26,972
					土地開発基金	194,122
					合計	2,359,157

企業会計 (単位:千円)					
会計名	収入	支出	差引	一般会計からの補助額	
水道事業	収益	214,230	213,813	417	0
	資本	25,190	88,887	△ 63,697	
病院事業	収益	1,265,960	1,282,649	△ 16,689	290,000
	資本	0	90,911	△ 90,911	
合計	収益	1,480,190	1,496,462	△ 16,272	290,000
	資本	25,190	179,798	△ 154,608	

【平成20年度に一般会計で実施した主な事業】

総務費	・水沢ダム環境整備事業	1,000千円
	・産業交流センター整備事業(設計)	1,806千円
	・プロジェクト北の杜推進事業	4,500千円
民生費	・地域介護・福祉空間整備等事業	27,200千円
衛生費	・合併処理浄化槽設置整備事業	5,568千円
農林水産業費	・強い農業づくり補助事業(豆類低温集出荷貯蔵施設整備)	174,882千円
	・びえいマルシェ導入補助事業	7,100千円
	・加工原料野菜振興対策補助事業	18,450千円
	・水田用栽培管理ビークル導入補助事業	38,500千円
	・美瑛町肥料価格高騰緊急対策事業	26,854千円
	・産業交流センター整備事業(建設)	27,190千円
商工費	・美瑛町消費活性化事業(地域活性化・生活対策臨時交付金)	10,000千円
	・ヘルシーマラソン事業(参加者 4,096人)	6,000千円
	・丘のまちフェスティバル事業(延来場者 約32,000人)	4,400千円
	・宮様国際スキーマラソン事業(参加者 1,059人)	7,500千円
	・スノーフェスティバルインびえい事業	200千円
土木費	・新栄新屋線道路改良舗装事業	250,914千円
	・第3号幹線道路改良舗装事業	150,035千円
	・旭町団地1号棟建設事業	138,394千円
教育費	・情報教育用備品整備事業(パソコン)	4,305千円
	・町民センター大規模改修事業	319,808千円